

KANO ～1931 海の向こうの甲子園～ (2014)

KANO

メディア 映画

ジャンル ドラマ スポーツ

製作国 台湾

色彩 Color

時間 185分

初公開日 2015/01/24

公開情報 ショウゲート

映倫 G

【キャッチコピー】

甲子園に、台湾代表が出場したことを知っていますか？

【解説】

「海角七号/君想う、国境の南」「セデック・バレ」のウェイ・ダーション監督が製作・脚本を手がけ、日本統治下の台湾で甲子園への出場を果たし、決勝まで勝ち進んだ実在の野球チーム“嘉義農林学校野球部”、通称“KANO”の奇跡の実話を映画化し、本国台湾で大ヒットした感動ドラマ。主演の永瀬正敏はじめ、坂井真紀、大沢たかおら日本人俳優も多数出演。監督は「セデック・バレ」などに出演するなど俳優として活躍し、本作が劇場用映画監督デビューとなるマー・ジーシアン。

1931年、日本統治時代の台湾。それまで1勝もしたことのない弱小チーム嘉義農林学校野球部に、かつて名門校の監督をしていた近藤兵太郎が指導者として迎えられる。近藤の猛特訓と選手それぞれの個性を活かした指導が実を結び、ついには台湾代表として甲子園の切符を手にする。そして大方の予想を覆し、甲子園でも快進撃を続ける嘉義農林だったが…。

【クレジット】

監督 マー・ジーシアン

製作 ウェイ・ダーション Wei Te-Sheng

ジミー・ファン

脚本 ウェイ・ダーション Wei Te-Sheng

チェン・チャウエイ

撮影 チン・ディンチャン

音楽 佐藤直紀

出演 永瀬正敏 Masatoshi Nagase 近藤兵太郎

坂井真紀 近藤兵太郎の妻

ツァオ・ヨウニン 呉明捷

大沢たかお Takao Osawa 八田興一